

NPO 草の根活動報告

- 1 . 日時 ; 平成 25 年 11 月 3 日 (日) 10 時 30 分 ~ 11 時 30 分
- 2 . 主催者 ; 奈良市西大寺北地区自主防災・防犯会
- 3 . 場所 ; 奈良市西大寺北小学校
- 4 . 語り部 ; 片瀬 範雄
- 5 . テーマ ; 「あっ!地震だ(震度7) その時の避難生活は」
- 6 . 依頼の動機;メンバーの柏田氏を介して、自主防災・防犯会から依頼を受ける
- 7 . 依頼の主旨;主催者である当会は、従来から奈良市の危機管理課や南消防署、西警察署の指導の下、防災・防犯に対する取り組みを行っている。
しかし、消火・避難誘導・給水・給食訓練など例年同じ内容が続き、マンネリ化、マニアック化したところもある。
今回は避難所の開設から運営について、阪神・淡路大震災の実体験を聴き、より具体的な取り組みの訓練に結び付ける動機つけとしたい。
- 8 . 地域の状況;西大寺北地区は従来の住民と昭和 40 年代頃から建設されたマンションや戸建ての古い建物も多い地域で約 6500 人が居住している地域。
ただ、自主防災会に加入していない所帯もマンションなどに多くある。
当会としては今回の語り部から、より多くの会員参加のきっかけづくりにもしたい。
- 9 . 参加者 ; 会員約 420 名(一般会員 320 名、役員など 46 名、防災士 10 名、伏見地区消防団員 20 名、警察、奈良市、中学生などで約 100 名)
特に講演会に野球部所属の中学生が参加したり、給食サービスを中学生が手伝うなど若い人が地域活動に参加してした。
- 10 . 語り部内容; 阪神・淡路大震災被災時に様子や東日本大震災後の現状
地震への備え(耐震化や家具固定など)
阪神の時の避難所に様子や問題点、日ごろの地域活動の大切さなど体験談を話した。
- 11 . 当日の催し; 避難訓練 情報伝達訓練 消火訓練(放水訓練) 救出救護訓練
給食訓練 警察による防犯訓練と護身術
- 12 . その他 ; 当日参加していた隣の小学校区(伏見地区)役員から 2 月 26 日同様の話をしよう依頼を受けている。